

やに入りはんだ

耐銅食われ 鉛フリーやに入りはんだ SN100C (020)・SN96CI (020)

特長

- 銅食われを最少限に抑えます。
- 高活性フラックスにより良好なはんだ付性を示します。
- はんだの飛散を低減します。



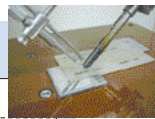
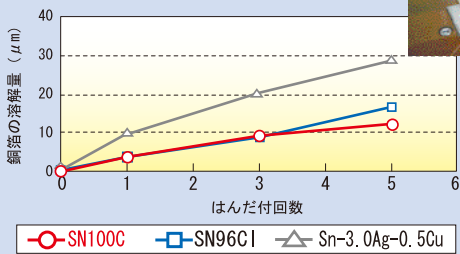
銅箔食われを低減

はんだ組成により銅箔溶解量に約2倍の差がでます。

■ロボットはんだ付による銅箔食われ評価

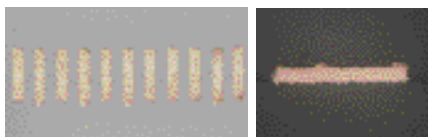
はんだ付回数	1回	5回
残った銅箔の厚み (銅箔溶解量)	54 μm (4 μm)	46 μm (12 μm)
SN100C (020)		
残った銅箔の厚み (銅箔溶解量)	54 μm (4 μm)	42 μm (16 μm)
SN96CI (020) (Sn-3.8Ag-1.0Cu)		
残った銅箔の厚み (銅箔溶解量)	49 μm (9 μm)	30 μm (28 μm)
SN97C (020) (Sn-3.0Ag-0.5Cu)		

鉛フリーはんだによる銅箔食われ比較



■テスト方法 (はんだ付0回目銅箔の厚み (TH) : 58 μm)

各やに入りはんだをはんだ付ロボットでこて付を繰り返した後、残った銅箔の厚さを測定します。



【条件】 はんだ付ロボット : J-GAT-200 (アポロ精工) こて先TM/TS-16FPR
こて先温度 : 370°C
タクトタイム : 8.5秒
試料 : SN100C (020)、SN96CI (020)、
SN97C=Sn-3.0Ag-0.5Cu (020) 各0.6mm径
やに (020) はJIS Z 3283 AAタイプ。

やに入りはんだ

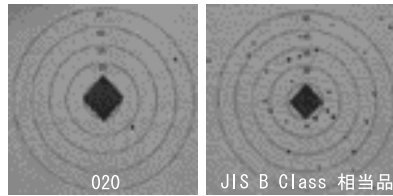
特性	合金		無洗浄高活性フラックス		
	合金品番 Alloy code	融点°C Melting point	020	010	011
合金	SN100C	227	●	●	●
	SN96CI	217	●	●	●
	SN97C	218-219	●	●	●
フラックス	フラックス含有量 mass%		3.0		
	ハライド含有量 mass%		0	0.05以下	0.04以下
	水溶液比抵抗値 Ωm		3000以上	2000以上	3000以上
	絶縁抵抗値*1 Ω		1.0×10^9 以上	1.0×10^{10} 以上	1.0×10^{10} 以上
	広がり率*2 %		80以上	75以上	80以上
	JIS Z 3283 Class		AA		
備考	サイズ	0.3、0.5、0.6、0.8、1.0、1.2、1.6、2.0			

*1 くし形基板 85°C85%RH 168h

*2 広がり率 : 使用はんだSN100C、酸化銅板上のサンプル (コイル状) を380°Cで溶融後5sec. 記載されていない合金、サイズについてはお問い合わせください。

飛散テスト

020タイプははんだ飛散を低減します。



はんだボール飛散数

020	JIS B Class 相当品
2個	30個

はんだ : SN100C

推奨使用温度

設定温度の上げすぎに注意してください。

SN100C (020)	360~380°C
SN96CI (020)	340~370°C

はんだ付時の温度低下や温度回復性を向上させるために熱容量の大きなはんだこてでの使用をお奨めいたします。

包装

製品	パッケージ	製品単位	包装単位
やに入りはんだ	カートン	500g/リール	5kg
	カートン	1kg/リール	10kg